

こども自然学び教室



化石観察会



葉っぱのスタンプでマイバッグ



ちりめんモンスターをさがせ!



古生物のクリスマスツリーかざり

自然に関する楽しい室内体験教室（3回）や野外観察会（3回）を行います。

こども科学・ものづくり教室



小中学生を中心に『不思議の種まき』をします。実験や科学工作などの直接体験を通して、その楽しさを伝えながら身の回りの様々な事象に対する興味・関心を高めていきたいと願っています。ぜひ、ご参加ください!!

その他 GWイベントや2月誕生月間イベントも開催します!

毎回テーマによって申込方法が異なりますので、詳しくは直近の市政だよりや当館HPにてご確認ください。

熊本博物館
KUMAMOTO CITY MUSEUM

2024年度 通年講座・教室一覧 展示会スケジュール

各講座・教室の受講の際には博物館入場料が必要です。通年で受講される方は年間入場券をお勧めいたします。

通年講座の申込方法

往復はがきの場合

往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて熊本博物館まで郵送
(〒860-0007 熊本市中央区古京町3-2)

ホームページの場合

博物館ホームページ
(<https://kumamoto-city-museum.jp/>)
の申込フォームに必要事項を入力
トップ画面>講座・教室>お申し込み



定員（各講座20名）を超えた場合、抽選にて決定いたします。
締切日以降の申し込みについては直接博物館（096-324-3500）にお尋ねください。
※講座の内容や定員の空き状況次第では受け入れ可能な場合があります。

2024年度 開講 通年講座

保存科学講座

資料保存に関する室内講座です
奇数月の第2土曜日午前を中心に実施（年間6回）
初回 5月11日（土）10:30~12:00 講堂
申込締切日 2024年5月1日（水）（必着）

古文書講座（実践編）

古文書の読解に関する室内講座です
奇数月の第3土曜日午前を中心に実施（年間6回）
初回 5月18日（土）10:00~11:30 講堂
申込締切日 2024年5月6日（月）（必着）

地質学講座

化石や岩石、大地に関する室内・屋外講座です
偶数月の第3日曜日午後を中心に実施（年間5回）
初回 6月16日（日）14:00~ 実験・工作室
申込締切日 2024年6月3日（月）（必着）

くまはくのゆるゆる美術部

熊本の美術に関する室内講座と見学会です
6, 10, 3月の第4日曜日午前に実施（年間3回）
+12~2月の間に資料整理の回（1回のみ。自由参加を予定（調整中））
初回 6月23日（日）10:00~11:30 講堂
申込締切日 2024年6月10日（月）（必着）

植物学講座

身近な植物に関する室内講座と観察会です
8~12月の午前に実施（年間5回）
8・12月：室内講座（金曜）
9~11月：野外観察会・現地集合（土曜または日曜）
初回 8月2日（金）10:00~11:30 講堂
申込期間 2024年6月1日（土）~7月19日（金）（必着）

⇨通年講座の申込方法は紙面中央をお読みください。
2回目以降の開催日時等の詳細は個別にお知らせいたします。
各講座参加無料ですが、受講の際には博物館入場料が必要です。
通年で受講される方は年間入場券をお勧めいたします。

2024年度 展示会スケジュール

2024年3月時点での展示予定です。
都合によりタイトルや会期など
一部変更する場合があります。

①企画展

資料保存の世界—未来へつなぐ文化財の裏側—
3月9日(土)～5月12日(日)

博物館は調査研究・展示・教育普及という役割に合わせて、管理・保存としての側面も合わせもっています。人文資料、自然史資料を収蔵する総合博物館として、展示・活用に様々な取り組みがおこなわれる一方で、資料が受ける影響も考慮しなければなりません。本展覧会では、科学的に見た資料の調査結果や保存処理・修復の工程、劣化要因などに注目し、対象となる資料と保存に関する道具を展示することで、普段見ることのない文化財保護の裏側について紹介します。



一般家庭でも要注意！
ヒメマルカツオブシムシの幼虫

熊本市遺跡発掘速報展

②2月3日(土)～5月12日(日)

⑤1月11日(土)～3月9日(日) 仮

熊本市内の最新の発掘成果を展示します。
土器や石器が盛りだくさん！
特別講演会もあります。



③特別展

たねのはなし 7月13日(土)～9月1日(日)

一度根付くと移動する術をもたない植物が、唯一移動できるのが「タネ」の時期。風によって飛んで行ったり、水の流れて遠くへ運ばれたり、勢いよく弾け飛んだり、動物にくっついて移動したり...。タネは自然の力や動物の行動を巧みに利用して、本体から離れて旅に出ます。その旅を成功させるために、かたちを工夫したり、鮮やかな色をしていたりするものも多く、驚きのワザや仕掛けをたくさんもっています。本展では、身近なところで見られる草花や樹木の種子・果実、海外の珍しい貴重な種子、さらには種子の化石などを展示し、植物の種子散布について紹介します。いのちをつなぐため、賢く生き抜く植物の妙をお楽しみください。



④収蔵品展

くまはくコレクション 熊本の刀剣と絵画
10月4日(金)～12月22日(日)

※前期・後期に分け、一部展示替えを行います。

美術工芸分野では近年、収蔵品の調査・整理を進めています。熊本博物館が開館して70年余。長らく収蔵されていながら、ほとんど公開の機会がないままとなってきた作品も少なくありません。本展では、これまでに調査・整理が終了した収蔵品の中から選りすぐりの刀剣と絵画を展示します。



⑥企画展

精霊流し
3月25日(土)～6月1日(日)

精霊流しは盆に行われる精霊送りのひとつとして知られています。市内で最も有名な精霊流しは川尻の精霊流しです。川尻の精霊流しは慰霊と観光という2つの要素を混在させながら現在まで伝承されています。川尻の精霊流しは県下精霊流しの見本となり、県下のいくつかの地域で川尻に倣った精霊流しが行われるようになりました。川尻のような花火などを伴う大規模な精霊流し以外に、県下では個別的、慰霊的な側面を色濃く残したのもも伝承されています。この違いは流される精霊船にも見られ、藁製や板製、小さなものから大きなもの、規格化された商品や個人の手による独自のものなど多様な在り方を示しています。本展ではこうした県下の様々な精霊流しを取り上げ、民俗行事の持つ多様性を実物資料などを通してご紹介します。



2024年度	2024												2025			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1月	2月	3月	
特別展示室1	① 資料保存の世界				③ たねのはなし			④ 収蔵品展 くまはくコレクション 肥後の刀剣と絵画								⑥ 精霊流し
特別展示室2	① 資料保存の世界				③ たねのはなし			④ 収蔵品展 くまはくコレクション 肥後の刀剣と絵画								⑥ 精霊流し
特別展示室3	② 発掘速報展				③ たねのはなし			④ 収蔵品展 くまはくコレクション 肥後の刀剣と絵画			⑤ 発掘速報展				⑥ 精霊流し	